

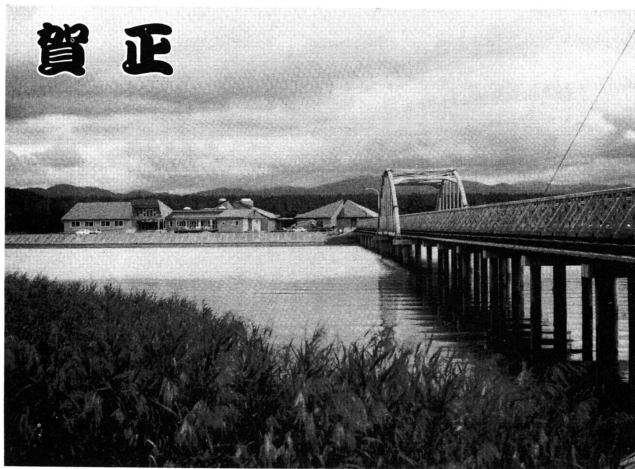
広報



# しうら

昭和64年  
元旦号

## 賀正



わがふるさと

## 十三湖

市浦村の象徴、それは今も昔も十三湖である。金木町の生んだ作家太宰治は、小説「津軽」のなかで、十三湖の印象を「人に捨てられた孤独の水たまり……」と表現した。十三湖と呼ばれたはるか昔には、水軍で名高い安東氏がこの地を支配したという。

津軽文化発祥の地として繁栄の歴史を伝えているが、沈黙を守り続けるこの湖は、本当に華やかな季節を焼きつけてしまったのだろうか。

近年の古代史ブームや津軽ブームなどで、十三湖を訪れる人たちが増えてきた。

村では五十九年に「十三湖中の島ブリッジパーク構想」を打ち出し、「安東文化のふるさと」に着手。その施設整備も着々とすすんでいる。

十三湖でのシジミ採り、水遊び、そして釣りなど、楽しみは尽きないが、市浦の四季もすばらしく、そして美しい。この美しい大自然の移り変わりとともに栄枯盛衰の歴史もまた、十三の浦に秘めて流れ、幾百年、幾千年の静かに物語っている。

黙して語らない十三湖。中の島公園には、新しく、安東船の水製遊具や海水浴場が整備されるほか、待ちに待った「歴史民俗資料館」がオープンする。

この夏もまた、職場グループや家族連れでにぎわい、子供たちの明るく元気な声も聞かえてくることだろう……。静かにたたずむ十三湖は、村のシンボルであり、心のふるさとである。

## 年頭のごあいさつ

ふるさと創生事業と

地域農業の確立めざす



市長 村浦 貢

三重 貢

新年おめでとうございます。輝かしい新春を迎えるにあたり、村民皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。激動する時流の中で、村がその未来をめざすものは何か、住む人が信じて喜びを感じる村、安東文化に経称される村

とはどんな村であるべきか。今年、こうした市浦のあすへのシナリオを描いた「村づくり基本構想」を具現する実践的なスタートの年に位置づけております。



酪元地区には、「ふるさと創生事業」として、海辺ふれあいゾーンが整備される

新春を迎えるにあたり、村議会を代表して皆様のご清福とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

昨年一月二十四日、村民各



村議会議長 工藤 武則

位のご支援を得まして、村議会議員当選の栄誉に浴し、さらに二月十五日の臨時会では、議長職務をあずかることになり、私としては最高の光栄でありました。

最近の議会運営は、複雑多岐にわたっており、その責任の重大さを痛感すると同時に、

「津軽海鉄」が開通し、「青函インターロケット交流圏構想」や「青函半島地域交流会議」が進められる中で、岡町村の交流ははかれたこと

## 村発展に

## 議会の総力を結集

日本海文化がいま、注目されていますが、本年八月には安倍安東氏の資料を集めた歴史資料館がオープンすることから、これを拠点に全国の安東氏ゆかりの地域と多岐にわたる交流を展開し、歴史研究をこえた独自の生活文化圏の形成に努めたいと思います。

もや山古代ビラミット構建と運動させた酪元海辺公園建設事業も「ふるさと創生」の指定事業として着工、来たるべき海辺リゾート時代に備えるとともに、相内小学校の改善、ヒパオイルの商品開発・生産体制の整備等についても

重点課題として取り組む所存であります。

農林漁業者の自効努力と、創造的活動を助長していくための後継者づくりや、ヤマセに打ち勝つ技術的な農業のあり方を模索し、真に生産を担う者のための地域農業の確立をめざします。

また、山美しく、人質しの過疎地域の現状を打破するために、ポスト過疎法の実現に全力投球するほか、過疎地特有の閉鎖性を打破し、常に逆転と自立の発想を持って、この一年、バッテリーボックスに立ち続けたいと考えております。



津軽海鉄を越えて、友好町村としての交流が深まる。(上ノ岡町での交流の集い)

す。村民皆様のご理解、ご協力と積極的な参加をお願い申し上げます。

どうか今年も、お元気に過ごされますことをお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

議会人として、村発展のため総力を結集しなければならぬと考えております。

昨年は、日本の木材建築法を駆使した「青森あすなろホール・市浦」と、合併以来の懸案でありました役場庁舎の完成、さらには安東氏のとりもつ縁で、北海道ノ国町と友好町村の提携が実現するなど、村政史上画期的な年でありました。

「津軽海鉄」が開通し、「青函インターロケット交流圏構想」や「青函半島地域交流会議」が進められる中で、岡町村の交流ははかれたこと

今後は、お互いに友好親善をあたため、教育、文化、産業、情報などを進め、二十一世紀へむけてのマチづくりを努めなければなりません。議会もまた微力ながら、住民の代表としての自覚に立ち議決機関として村民の期待と付託に応えるよう、最大限の努力をしてゆくりもありません。どうか今年もお元気に過ごされますことをお祈り申し上げます。

# 上ノ国町で交流の集い

友好町村のきずな強く

## 本村から29人が訪問

町挙げての歓待に感激  
互いの共通点を確認し合う



12月4日、上ノ国町で友好町村「交流の集い」が開かれ本村から29人が出席、友好親善を深めました

北海道上ノ国町との友好町村交流の集いは、十二月四日上ノ国福祉センターで開かれ、両町村の代表約百八十人が出席し、郷土芸能やそれぞれの現状を語り合い、交流親善を深めました。

上ノ国町は、今年を開基八百年と定め、今年四月、同町森定蔵町長ら町幹部が本村を訪問し、友好町村の申し入れをいたしました。以来、両町村の交流が深ま

り、去る十一月六日には本村の「あすなろホール」で、友好町村の調印式を挙りました。

十二月四日、上ノ国町で開催された「交流の集い」には、本村から三重町長、工藤武則村議会議長、村議会各常任委員長、相内芸能保存会のメンバーら一行二十九人が上ノ国町を訪れました。

「交流の集い」では、森定蔵上ノ国町長、三重市浦村町長が「青函インナープロック構想など、北海道と青森県との連携が深まる年に両町村が調印、交流できることは、意義あることだ。今後は歴史のなきずなを産業、教育、文化の発展につなげていきたい」などと、あいさつを述べ合い、町村旗と記念品の交換を行い



太鼓振りを披露し喜ぶ

ました。

このあと、会場にセッティングされた三台のテレビに写し出される両町村の紹介ビデオに見入り、歴史や産業、マツブクリの共通点を確認し合いました。

郷土芸能の紹介では、本村の相内芸能保存会による「地区の盆踊り」「坊さま踊り」-虫おくり・太鼓振り」が披露され、上ノ国町からは、芸能で賑える上ノ国の四季」をテーマに、「ニシヨ漁での「キリ声」や「大留鹿子舞」などが上ノ国言葉のナレーションで紹介、夏の場面では、同町八百年祭実行委員会のメンバーらが、舞台向わきに「無碓の山車」を組み、ちようちんに明りをともして、笛、太鼓で祭り気分を盛り上げ、上ノ国



「無碓で碓氷の上ノ国の四季」を披露

の四季を見事に演出しました。このあと、同会場で歓迎レセプションが行われ、市浦村の使節団一行は町あげての歓待を受け、友好町村のきずなを一層深めました。



友好使節団として、相内芸能保存会が参加



食糧館を視察し喜ぶ

# 豊かな老後すこやかに 健康づくりの輪を広げよう

## 生きがいの基本は健康な体

### 検診率の向上を 語り合う

「広げよう 地域ぐるみで 成人病予防、がん検診、受けて安心 健康家族」、「正しい

い食生活で高血圧をなくしよう」をスローガンに掲げた第十九回市浦村共同保健計画会議が、十一月三十日午前十時から村コミュニティセンタ

いで開かれ、約六十人の村民がグループに分かれて、一年間の反省と新年度に向けての保健衛生計画について語り合いました。

この共同保健計画会議は、昭和四十五年からスタートし、一年間の反省に立って、健康運動の一層の盛り上げをはか

るためと、村民参加で保健予防医学の意識を高めて、健康管理を進めようというのがねらいです。



村民の健康について語り合った共同保健計画会議

村では毎年、共同保健計画を策定したうえで、行政と住民が一体となって、活発な健康づくり運動を展開しています。

この日は、各種行事と重ったこともあり、出席者は例年に比べて半数以下となりました。

会議では、工藤誠一郎助役が「健康に関する要因は非常に幅が広く、人間の健康を守るということには行政だけでは出来ないものではない。住民の努力による環境整備も必要だ」。

また、桜庭廣次五所川原保健所長は「共同保健計画会議を十九回も継続してきたことは、行政と住民が一体となってきた努力の賜ものである。諸問題の解決策は簡単ではないが、地道な行動が実を結ぶものだ」と、あいさつしました。

このあと、鳴海尚志民生課長が「高齢化社会といわれているが、生きがいの基本は健康である。健康づくりが明るく家庭に結びつくといい。予防と健康管理のため検診は必要だ」など、会議を進めるに当たっての問題を提起し、五つのグループに分かれて討議しました。

グループ討議では「各種検



「生きがいの基本は健康である」行政と住民が一体となって取り組むことを確認しました

診の受診率を高める方法、「よりよい環境をつくるため

に」をテーマに語り合いました。

#### 検診受けようよ

### ネエ、お父さん

#### 受けて安心健康家族

男性の受診率が低いことは、いまに始まったことではありません。

昨年の共同保健計画会議で、テーマとして取り上げ、一年間努力してきました。

しかし、一年間を振り返ってみますと、やっぱり男性の受診率が低いことが、結果として出てきました。

なぜ、どうして男性は、

守れるのでしょうか。

検診を受けることを嫌がるの

だろうか。「自覚症状がない」

「仕事を休みたくない」、病氣

と言われるのが怖い」、精密検

査必要の通知が怖い」、好きな

タバコや酒が飲めなくなる」

など、いろいろな理由はあ

ると思います。

しかし、こんな理由で「一

家の大黒柱」として、家族を

守れるのでしょうか。

# 第19回 市浦村共同保健計画会議

# 地域住民の健康を考える

## 成人病の予防と早期発見・早期治療

一方、保険税が高くて困るとか、「年々保険税が高くなってきた」という人の多いこと。本村も、人口の高齢化が進んできました。健康で長生きすることは大変うれしいことですが、長生きすることは村の誇りでもあります。

でも、病気をしたり、寝たきりの人もたくさんいます。この人たちは「病気をしたり、寝たきり」にはなりたいし、遊びに行きたくありません。そして、何よりも医療費がかかります。

私たちは、保険税という保険料で医療費を負担しています。「保険税(料)」が高くて困ったものだ、という言葉も、健康だから言えるんだと思います。いったん、病気で入院したりすると、莫大な医療費が必要とする場合もあります。

いま、健康だと思っても、いつ病魔が襲ってくるか知れません。

自分の健康を確かめるには、検診がよいのです。

病気を早く見つけて、早く治すことが、健康を保つ要因であり、保険税とも大きく関わってくるのです。



▶5つのグループに分かれて話し合いを深めました

今回の会議でも、検診率を高める方策が、話し合いの中心になりましたが、昨年と同じような意見も出ていたし、「自分の健康は、自分で守ること以外にない」ということ村では、新年度にはまた、各種検診の計画をたて、保健協力委員や保健婦を通じて受診の必要性を呼びかけることにしており、新年度こそは、と期待を寄せています。

いつも笑顔で健康家族!健康で明るい笑顔をとやがために、自らすすんで受診するようにしたいものです。

**グループ討議**  
グループ討議で語り合った中から、主な意見、要望をひろってみました。

### ◆男性の受診率を高めるために

- ◆受診率そのものは、対象人数に基づいており、出稼きで不在の人も含められている。健康診断が義務付けられている出稼き者を受診者に含めると、受診率は高くなる。
- ◆受診率が何に基づいているか、見直しする必要がある。
- ◆検診の目的、何のための検診なのか、原点に立ち返って再検討してみる必要がある。
- ◆受診した人、しなかつた人の意識調査をしてみた。
- ◆家族の健康管理は、主婦に責任がある。各家庭に健康手帳を備えておくことにより、家族の健康チェックができる。
- ◆各地区に、男だけの「健康を守る会」を組織してはどうか。

### ◆よりよい環境をつくるために

- ◆ごみ処理は改善されてきたが、ごみの出し方や不法投棄がまだみられるので指導が必要だ。
- ◆あき缶のポイ捨てもみられる。
- ◆犬よりも、最近ではネコ対策を検討すべきだ。
- ◆観光立村を掲げて、安東のふるさとづくりを進めているが、公衆便所などの施設管理がごみごの設置、清掃管理が行き届かないと、イメージダウンにつながる。

地元漁協との話し合いだけでなく、車力漁協とも話し合いを深めてほしい。また、検診の種類によっては、時間、場所などにも配慮してほしい。

◆衛生協力委員がいくら努力しても、本人がその気にならないと受診につながらないので、PR活動は継続的に行う。

### ワンポイント アドバイス

**魅力ある 検診づくりを**

五所川原保健所 所長 桜庭 廣次

検診で異常がみられれば、酒を飲まない、ということではない。生活制限を怖がらずに受診してほしい。

魅力ある検診づくりが必要であり、眼底検査も考える必要があると思う。

**養生を忘れずに**

市浦診療所 所長 宮川 晃医師

病気は、薬や注射で治すもの、という住民の感覚、社会通念であるが、自分が診察を受けていると、このころつくづく「養生」が大切と思うようになった。「養生」を忘れないうちに。



**ブラッシングを大切に**

市浦診療所 歯科 浅理 克巳 医師

歯の健康は、ブラッシングが一番。う歯、歯そろうのうら子防は、ブラッシングに限る。

# 1989年 われら巳年 わたしの決意



# サア、今年も頑張るぞ!!

## 教育は地道に じっくりと



教育長 義村 光  
木 村

年の初めとは申しませんが、

ロケットが宇宙を飛び回る時代です。私たちの時間や空白に対する感覚も、少なからずとまどつている状態ですが、教育にはひとときの空白も許されません。本来、教育の仕事というものは、地道に万事落ちついて、じっくり考えるべきものと理解しております。

しかし、そこは浅学非才。経験不足のわたしです。昨年中は村民各位のご支援にすがりっぱなしの毎日でした。今年「巳年」、わたしの意図(十支)するものは、その日その日の現象に追われて

教育本来の仕事において、欠けるところがないよう、がんばるのみです。

そして、いろいろ派生する教育の問題は、教育委員会職員だけの問題とせず、学校、PTA、地域社会と一体にな

つて問題をとらえ、お互いに考え、討論し、解決していることと思っております。

また、先人の残してくれた教育、文化等の歴史の遺産をさらに発展させ、うるおいとましまりのある、村づくりに精いつばいがんばります。

## 最高学年へ 向けて



渡谷 祐一郎 さん  
(十三小 5年)

今年はいへ年、ぼくたちの年です。小学校最高学年になりました。

一六年生になった、いろいろながんばるつもりです。勉強で良い成績もとりたいです。でも、ぼくは、もっと大事なことを中心にしてがんばりたいです。

それは、「自ら考え、自ら発言」です。自分は分かっているけども発言できない。ということは、他人から考

えていれないと思われま

す。それから、低学年の手になることです。去年までのぼくは、低学年に悪いこともしてきました。このままでは、悪い手本になげけません。今年には、心を入れかえ、低学年のよい手本となり、低学年に、「ぼくもあいう六年生になるぞ」と、思わ

たいのです。この一年、六年生としてがんばっていきます。

## 笑顔で一言



三和 綾子 さん  
(相内)

早いもので、私が、巳年と出会うのは、三回目です。精神的にもまだ、大人

とは、言えない年齢だと思

います。今の仕事(歯科助手)をしていると、人の表情、この人は「こわがっているな」とか「不安だ」とかかわ

り、そんな時、言葉の一つも、かけてあげられれば、と思

うのですが、なかなか出てき

ません。でも、患者の人と目が合うと、「ニコッ」と、笑顔が

出てあげると、これが、疲れてた、体の具合が、悪い時などは、素直には、出てきません。

でも、今年、ちがいます。自分の年でもあることだし、素直な笑顔と、一言が、出るよう努力したいと思

います。今年もマイペースで頑張るぞ!!

私にとって昨年は最高の年でありました。四月には子供も生まれ、毎日子供の顔を見るのが楽しみです。

子供が生まれてからは、自分のことだけではなく、まわりのことも考えるようになって、つもりです。



木村 正一 さん  
(磯松)

大人といってもまだ二十四歳になつたばかりです。まだまだ勉強することはたくさんあります。

自分の経験したことや夢を子供が大きくなった時、話

てやれる親になりたいと思っ  
ています。小さなこにもめ  
げず、大きな夢を持つて家  
と一緒に助け合っています。  
今年も、昨年以上の年にな  
るように仕事の間でも、マイ  
ペースで頑張っています。

### もうすぐ6年生



木村 大輔さん  
(相内小 5年)

へび年生まれのぼくは、新  
しい年の年男というのだそ  
うです。へびは熱帯地方にも  
生息し、温帯や寒い地方にも  
住んでいいます。体が大変長く  
手足がなく、ろっこつとな  
がつたふく板を動かせて歩  
きます。へびはベットにして育  
てたいという親しい気持ち  
はあまりありませんが、白いへ  
びなどは家の守り神として大  
事に育てている地方もありま  
す。

へび年はぼくらの年、  
来年は最上級の六年生にな  
ります。  
五年生のときにきなかっ  
たことの一つを目標にし  
て、それなりにけいをつけ

た責任ある行動をしてがんば  
りたいと思います。

### 時を大切に 若さを発散

私は、名前からもわかる様  
に昭和40年の巳年生まれで今  
年24歳になります。

同年代の若者がどんな界  
外に出て行きクラスメートで  
も市浦に残っているのは、ほ  
んのわずかという現況ですが、  
私は村に戻って来て今年で五  
年目に入ります。最初の頃は  
村の仕組みや、人間関係又自  
分には、どんな仕事が出るの  
かという事もわかりませんで  
したが、一昨年体協パドミン  
トン部に所属しからという  
もの、数多くの出会いや教え  
られる事がありました。



小寺 雅巳さん  
(十三)

今年是一年男ということで  
から、今という時を大切にし  
健康で充実した日々を過ごす  
と共に、若さで何事にもぶつ  
かっついていくそんな一年にし  
たいです。

最後に、現在パドミントン  
部長をやらせて頂いているの

ですが、もつと部員を集めて  
盛り上げて行きたいと思いま  
す。この場を借りて、皆さん  
ヨロシクどうぞ!

### 家計簿の記帳を



秋田谷 信子さん  
(桂川)

今年、私に、とつて四回  
目の年男を迎えています。  
これは、ああしよう、こうし  
よう、と思うのですが、実行  
する事が、出来ません。あ  
つと、いう間に、一年が、過  
ぎてしまいました。

新年を、迎えるたびに、今年  
こそは、ああしよう、こうし  
よう、と思うのですが、実行  
する事が、出来ません。あ  
つと、いう間に、一年が、過  
ぎてしまいました。

今年こそ、むだ使いをなく  
すために、家計簿記帳をした  
いと思っています。

### 健康に留意し 責任ある行動

「へび」そのものが一般的  
に好まれないせいか、「巳年」  
生まれは、あまり分が良い方  
ではないように感じられるが、  
十二支の中でも特に、縁起も  
たされ誇りに思っています。

毎、新しい暦をめぐり、  
しめ縄をみれば、今年も頑  
張るぞ、という気持ちで出発  
したけれど、この度は自分が  
「巳年」なんだという、また  
格別な気持ちで、二十代の時と  
は全然違う感覚で迎えました。  
家庭においても、大事な時



小田桐 三男さん  
(相内)

期で、親は子供ののために一生  
懸命に頑張っているんだ、と  
いう事を、いちいち口に出さ  
なくても姿を見て感じ取られ  
るよう、責任ある、行動と態  
度で接していきたい。そして  
たに心も体も大切であり  
ます。

三十歳になったころ、胃腸  
痛を手術し、苦しんだ経験か  
ら、健康というものを人一倍

わかつていっているつもりであ  
った。体がづりをおろそかに  
した。つつけが、今ぼつぼつ  
出てきています。

今年健康第一に、自分の  
体に合った自分なりの体力づ  
くりで健康を維持して行いま  
す。これがまた、十二年後に  
新たな出発の「源」となる  
ようにしたいと思っています。  
希望は大きい方がよいが、  
実行できるもの一つ一つ実現  
に向けて、今より明日へと、  
これからの人生を充実させた  
いと思っています。

### 初めての巳年

私は、五月六日生まれの巳  
年です。母や父は、「五月五  
日に、ちやうど男の子が生ま  
ればいいな」と、思っ  
たそうです。巳年というの  
は、あまり「いいな」とは  
今まで思ったことがなかつた  
けれど、こうやって自分の年を  
むかえてみると、なんだか、  
「がんばるぞ」と、いう気持



茅森 紗知さん  
(相内小 5年)

ちになりました。  
去年一年間の自分をふり返

つてみれば、家庭のことでも  
学校でも、自分のことでも  
いっぱいだったように思いま  
す。そのうえ、自分勝手なと  
ころも多かったようです。

今年も、小学校の最高学年  
になります。勉強の力では、  
特ににがてな科目目などでは  
入れているかと思っています。  
下級生の手本になるようによ  
くすると、ともに、委員会や  
クラブでもリーダーとして、  
いろいろな面で、がんばって  
いきたいと思っています。

### もつすぐ 6年生



工藤 恵さん  
(十三小 5年)

今年是我の年。そして  
六年生になる年です。  
わたしは、今の自分がな科  
目やスポーツを、冬休みなど  
をつかって、外ではたくさん  
遊ぶ、家で一生けん命勉強  
するつもりです。そして、六  
年生になりました。にがてな  
目をなくしたいと思っています。  
それから、冬休みの部活動  
きびしい寒さにたえ、練習し  
ます。六年生になれば、バレ

え、練習し  
ます。六年生になれば、バレ

「ボールの試合があります。今年こそは、去年よりも成績をだしたい」と思っています。全国大会にいけなくても、試合があれば、ひとつでもふたつでも勝ちたいと思います。

バレー部員一人一人ががんばれば、きつと勝てるはずですよ。そして、いつかは、「十三小つなえー」と、いわれたいと思います。勉強も同じことです。だから、六年生になれば、今より努力し、スポーツ、勉強がんばるゾ!

**責任を自覚して**



中井 賢一さん (十)

「巳」は、ヘビがくちろを巻いている姿の文字で、「終わる」ことを意している、である本に書かれていた。即ち、巳年は古いものが終り、新しいものが始まる。「変革の年」であり、また、いままでやってきたことを見直し「軌道修正の年」でもあると思います。四十代も後半、家庭においても、職場においても、地域

社会においても重大な責任を負う年代でもあります。その責任を自覚し、見えざるものより授けられた生れ年を大事に、過去の足跡を見直し改めるべきは改めて、目まぐるしく変化する世の中に、柔軟に対応できるように、軌道修正をはかり、課せられた責任が全うできるように努力してまいりたいと思います。

**巳年に乾杯**

**「コミュニケーション」を大切に**

新年おめでとうございます。安東のふるさと・市浦村に嫁ぎ、今ではすっかり村民の一員として生活しています。家族の理解を得て、五十五年に農協妻会に所属、五十九年からは、東芝関連企業である「南洋テクニカ」に入社し、現在に至っていますが、企業、社会の組織や人間関係のむずかしく、学ぶことの多い年でした。

友だちや仲間とのコミュニケーションーションをはかり、ストレス解消も忘れていません。一に仕事、二に友だちや仲間とのコミュニケーション、三に家事と悪妻ぶりも発揮している私です。いろいろな事に挑戦してみ

たい。あんな事も身につけた三年前、姑を病気で亡くして、



山田 民子さん (相 内)

人間への命の尊さと、自分が健康である事の幸をかみしめまします。

今年、夫と自分の健康に十分注意しながら、協元地区の「焼き物教室」に参加し、お年寄りたちとのコミュニケーションを深めながら、焼き物に挑戦、充実感あふれる年女になるように、頑張ります。

**家族の健康にも**

**気配りを**



奈良美智子さん (太 田)

私が市浦村に来て、早いもので二回目の「年女」を迎えることが出来ました。現在三十代半ばとな、二人の子どものも今年中学二年と中学一年になり、子ども達の進路についても心配される時

期となり。ところで最近健康づくり運動が積極的におすすめされていますが、家族の健康管理にも一層気くばりをしていきたいと思ひます。

また、「巳年」生まれの人は、執念深いと言いますが、良いことわざがありますが、良い意味での執念深さで、家庭、職場等でごがんばっていききたいと思ひます。

**村おこし事業に**

**取り組み**



米谷 正三さん (相 内)

昭和二十八年生まれの巳年で、三十代の後半に入り、今年二月には二児の父親になろうとしています。親としての責任が一層強まり、家庭を守って行かなければならないなあ、と思つています。

昭和三十八年生まれの子で、三十年代の後半に入り、今年二月には二児の父親になろうとしています。親としての責任が一層強まり、家庭を守って行かなければならないなあ、と思つています。

加する場合、青年部、婦人部の動く人がいなければ、どうにもならないというけど、会員数が多い商工会のようなどころでは、どうしても入ってくる人より、出て行く人の方が多くなります。

これは商工会ばかりではなく、農家の若者離れ、地場産業の不足などがあり、いくらかの活性化を叫んでも、若者の少ない村は張り合いがありません。これらを踏えて、今年には商工会の事業として「村おこし事業(地場産業の開発)」に取り組み予定です。私も村に残り住む者として、商工会地域のために一生懸命頑張りたいと思つています。

**卓球の**

**練習に励む**



古川加奈子さん (太田小 5年)

今年、もうすぐで六年生です。六年生になつてがんばりたいことは、卓球です。今までたくさん大会に参加して三年生の時三位五年生の時にも三位でした。一回も優勝したことは、ありません。

いつも同じ人と試合しても負けています。それは、武田小学校です。その人たちはだいたいが、カットマンです。わたしは、いつもツッツキでうまくかせません。わたしは、武田小学校の人に練習のために一生けんめいに練習をして次に試合した時は、がんばつて勝つようになりたいと思ひました。

もうすぐ入学して一年生や低学年の人たちのめんどうをよくみてやりたいと思ひます。

**勉強、スポーツに**

**がんばるぞ**



山田 雅史さん (福元小 5年)

今年、はぼくの年です。それに、最高学年の六年生。勉強、スポーツとをがんばります。

そのほか、福元小の運動  
① あいさつ運動  
② しんせつ運動  
③ がんばり運動  
も、がんばります。勉強は、よく発表し、テス



と、待ち遠しいです。でも、心配ありません。もしその役になったらと思うと、考える

今年、わたしたち女子三人は、六年生になりました。六年生になると、五年生よりもっとたいへんな仕事があります。それは、児童会長、委員長、部長です。わたしたち、三人が、太田小学校を楽しくしていかなければなりません。今、わたしても、(来年、だれが何をするのかな)、



奈良奈美子さん (太田小 5年)

太田小のリーダーでがんばる

トもがんばります。スポーツは、サッカーの副キャプテンだから、みんなといつしよに去年よりがんばりたいと思います。ぼくの一年間の目標は、へびのようはのろく行動しない、ではじめに行動する。スポーツ、勉強もいつしよ

健康で積極的にスポーツの輪を広げる  
六年生になったら、今の六年生のように、太田小全体のリーダーになつて、がんばりたいと思います。太平洋戦争が勃発した昭和十六年に生まれた私も、早いものでもう五回目の巳年を迎えることになりました。振り返つてみれば、二回目の昭和二十八年は本県初の横綱、鏡里が誕生し、ラジオ青森が放送開始したのが、この年だそうです。

三回目の昭和四十年、県初の有料道路「津軽岩木スカイライン」が開通し、四回目の昭和五十二年には十三橋の架け替え、青森国体が開催されたのもこの年でありました。五回目の昭和六十四年はどんな年なのか、期待していっぱいなんです。巳年は、激動の年回りと言われているので、はたして

だけにドキドキします。それに、ちゃんと仕事ができるかな。心配です。だから、(六年生を見て、きちんと覚えよう。)



小田桐 京さん (脇)

美しく生きたい

私では、昭和四年の巳年生です。巳は、十二支の中で「火性」に属しています。火は人の



白川 隆治さん (相)

心にも明るく安らぎを与えてくれます。したがって、巳年生まれば、性格的には明るさと温かきがあり、又、向上心が強く、物事をあくまでも追求していく面があるといわれています。四十年にわたつて教育職にあつた私に、そのような特性が備わっていたかどうか、教師として子ども等に温かく接し、安らぎを与え、向上心を育きみ得たかどうかなど、自ら反省すると共に、そのことは、これまでの教え子達が、身をもつて証明してくれているだろうと期待をし、念じているこの頃でもあります。

四月になると、ぼくは中学生になり、小学校生活とお別れです。中学生になると、いろいろな楽しいことや苦しいこともあると思います。でもがんばりたいです。中学校ではや

元氣な声で あいさつを  
四月になると、ぼくは中学生になり、小学校生活とお別れです。中学生になると、いろいろな楽しいことや苦しいこともあると思います。でもがんばりたいです。中学校ではや

心にも明るく安らぎを与えてくれます。したがって、巳年生まれば、性格的には明るさと温かきがあり、又、向上心が強く、物事をあくまでも追求していく面があるといわれています。四十年にわたつて教育職にあつた私に、そのような特性が備わっていたかどうか、教師として子ども等に温かく接し、安らぎを与え、向上心を育きみ得たかどうかなど、自ら反省すると共に、そのことは、これまでの教え子達が、身をもつて証明してくれているだろうと期待をし、念じているこの頃でもあります。

心に栄養を 新しい自分を発見

がとても良いと言われている。今、ぼくにできることは残りの小学校生活一日、一日を大事にして、中学校へ行くことができるようにすることです。元氣な声であいさつが



相川 優子さん (十)

心にも明るく安らぎを与えてくれます。したがって、巳年生まれば、性格的には明るさと温かきがあり、又、向上心が強く、物事をあくまでも追求していく面があるといわれています。四十年にわたつて教育職にあつた私に、そのような特性が備わっていたかどうか、教師として子ども等に温かく接し、安らぎを与え、向上心を育きみ得たかどうかなど、自ら反省すると共に、そのことは、これまでの教え子達が、身をもつて証明してくれているだろうと期待をし、念じているこの頃でもあります。



奈良 昭宏さん (太田小 6年)

今年、大好きな絵本に沢山出会ふ心に栄養を、そしていろいろなことにチャレンジし新しい自分を発見したいと思っています。

動めた当時は「四けた生れ?」とか、「東京オリリンピック

親切な気持ちで がんばります  
ついに、六年生になる年がきました。そして私たちの六年生になりました。へびです。六年生になったら、五年生一年生までいろいろとめんどうを見なければなりません。いろいろな行事の準備もしなければなりません。六年生になったら、自分にあえられた

今年、大好きな絵本に沢山出会ふ心に栄養を、そしていろいろなことにチャレンジし新しい自分を発見したいと思っています。

今年、大好きな絵本に沢山出会ふ心に栄養を、そしていろいろなことにチャレンジし新しい自分を発見したいと思っています。

仕事をいっしょうけんめいにやり、みんなにすかれる人になって、福元小学校を卒業した。



葛西 美佳さん  
(福元小 5年)

たいと思います。

勉強は、好きな科目は、五年生以上にならば、きらいな科目は、すきになるようにがんばりたいと思います。そして、授業の全部の科目をす

きになって、月曜日の「校長先生のお話朝会」にできたお話を実行できることは、実行して楽しくやっていきたいと思っています。

六年生になって一番がんばりたいことは、  
「友達などに親切にしてあげること」です。

24歳//ミド・シ



斎藤美佐子さん  
(相内)

今年には私にとって三回目のミド・シ。生まれた年、小学校六年生の年、そして今年

です。

十二年前は無邪気にも年賀状にヘビの絵なんかを描いてミドシを楽しんでいたことがなつかしく思われます。

昨年は楽しく、素晴らしい大学生生活に別れを告げ、社会人としての第一歩をこ市浦村で踏み出しました。

また、先生一年生というところで万事「昨年を見習って」仕事を進めてきましたが、今年には少しでも個性を出しながら仕事をやっていければと思っています。

狙った獲物は逃がさないほどの執念の如く、決心したことを実行して爽りの多い24歳・ミド・シにしたいと思っています。

地域内に

民間活力を

今年十二月で満六十歳の節目の年を迎えますが、今年の抱負を、地域的には観光産業の振興、私的には営業施設の増設を考えています。  
この数年、行政サイドの斬新なアイデアのもと、諸施設の建設、環境の整備な

ど、着々と進められ、地域の特性を対外的に幅広く宣伝されてきました。

その波及効果も大きく、他地域の人々から注目され、見学のための外来者も大幅に増加しているような状況です。いまこそ、地域内に蓄積された経験を結集して、既存産業の活性化、伝統産業及び未利用資源の開発、観光資源等地域に達した目標を設定し



若山 恭次さん  
(十)

その実現にむかって進んでいきたいと思っています。  
営業施設の増設については、完全な青森真づくりに専念し、実現にむけて意欲的に取り組みたいと思っています。

夢の構築に希望を



浜田 春士さん  
(十)

今までは年男といわれてもさほど感じたことはなかったが、今年の年男は還暦が加わるせいかなんとなく意識される事が多い。今の中から若干ひろげて年男の年頭を挨拶したいと思う。

まず第一に自分なりにあゆみできた色々な活動への反省であり思い出である。戦後の動揺と混乱の社会を夢中でい

無事故で年末、笑顔で新年



年末年始の交通安全運動

- 期間  
昭和63年12月15日(木)翌年1月5日(木)
- 運動の重点
1. 飲酒運転の追放
  2. 子供と高齢者の交通事故防止
  3. スリップ事故及び路切事故の防止
  4. 正しい方法によるシートベルト、ヘルメットの着用の徹底

正しい20番のかけ方 覚えておきたい六項目

1. 20番制度が誕生して今年で四十一年目を迎えます。通報内容が交通事故やけんかの発生、泥棒や酔っ払いの被害に遭ったときなど。さまざまな利用のされ方をします。また、電話の普及により、年々の通報は増えていきます。通報は落ち着いて、正確にはつきりとして
1. 〇番は、わたしたちの安全な生活を守るために欠かすことができない手段です。ところが、なかには「けんか」と通報してはいけないうちではないか」とためらったり、せつかくかす。くり返すことのできる話の要領を得なかつたりする場合もあります。そこでもう一度、正しい110番のかけ方を順を追ってみて
1. 何があつたか
2. けんか、交通事故、強盗など
2. いつ、どこで
3. 発生時刻、場所、目撃物など
3. 犯人の手がかり
4. 特徴など
4. 〇〇駅、××通り、東西南北の方向など
5. 何で逃走したか
5. 徒歩、自転車、バイクなど
6. 通報者の名前、現在地など
6. 通報のときは、これらの内容を係員が尋ねますので落ち着いて正確にはつきりとして係員に答えてください。



# 青少年の健全育成を考える 村連合PTAが研究大会

## 親の背をみて子は育つ 模範となる親の姿

市浦村連合PTA（桑野野 会長）の研究大会が、十一月二十四日午後六時から、コミュニティセンターで開かれ、約百五十人の会員が集まり、第一分科会から第三分科会に分かれて、人間性豊かな青少年を育成する家庭教育の充実について話し合いました。

この研究大会は、毎年開かれているもので、今回は「市浦の明日を担う心豊かで、活力に満ちた青少年を育成するため、創意あるPTA活動をすすめてよ」とを、大会主題に掲げました。

第一分科会では、「家庭生活における基本的生活習慣の問題点と効果的な導き方。第二分科会では「仕事や遊びを通しての自信や責任感、人に親切にする心を育てる家庭づくり」。

第三分科会では、地域における青少年問題解決のために学校教育と家庭とのかわり方についてを、テーマに話し合いを深めました。

各分科会では、身近なことを指い上げて話題を出し合い、助言者には、村内各小・中学校の校長が当たりました。第一分科会から第三分科会までの報告がありました。その中から主なものを整理してみました。

◆家族の役割分担について明

確にする。

◆しかることより、ほめることによって、子供の自主性を促してやる。

◆テレビは、自主的情報収集の場であるが、善悪の二面性を持っていて、番組の選択には気をつける。

◆子供の発達段階に応じた対話による指導。そのために

は、親の心に余裕が必要。電話のかけ方等、日常の礼儀は、幼児期から慣れさせ

ていく。

◆子供の努力を認め、良い方向に伸ばしてやることに目を向ける必要がある。安易に物を与えることはデメリットの方が大きい。

◆エスカレーターする子供の欲求に親がついていくことは困難であり、子供が親の弱みにつけこむことになる。

◆子供のあまねの構造について認識を深める。

◆家庭内における教育の一貫性を重視する。

◆体験を通して、自己の生き方や自主性を会得させる。

◆親が模範を示し、子供がまね、それをほめていくことでしつけが定着していく。

◆しつけで大切なことは、くりかえし指導する（反復）あまねを起させない（一貫・徹底）、早いほどよい（早期性）、自分の子と同様に、よその子も指導する（親の連携）。

◆子供の人格を認め、ひとり一人として接していく。

◆子供の仕事と手伝い。手伝いは、親の都合でやらせるものであり、長続きする仕事ではないものは、どんな小さなことであっても、継続性があり、責任が伴うものである。例え、仕事で失敗したか、親と子が話し合っただけで、親と子が話し合っただけで成功し導くのが親のつとめである。そして、子供に仕事への成就感を味わせることである。

◆子供の健全育成は、学校と家庭との協力関係が必要で、お互い平等の立場で深めていく。

◆青少年健全育成の基本目標、努力目標を地域全体に理解させることが大切だ。そして、地域全体で健全育成に努力する。

◆子供を温かく援助していくためには、親自身も勉強が必要だ。無関心さが子供を粗末にしていってしまうが、各分科会からの報告があったあと、全体会では、研究大会で話し合ったことを受けとめて、次のごときを実行することで確認し合いました。

◆思いやりの心、優しい心、親切な心は、子供だけに求めるのではなく、「親の背を見て育つ」ということを自覚しよう。

◆村民お互いが「苦勞さん」「どうもありがとう」を掛け合う姿を子供（生徒）に見せよう。

◆地域全体で子供（生徒）を温かく包んでいこう。そのために、家庭と学校、地域団体との連携を強め、学校行事への参加を通して子供の姿を知ろう。

◆地域ぐるみで「愛の輪」を広げよう。隣り近所、職場、地域ぐるみで「愛の一斉運動」を実行しよう。

◆地域全体で「ボランティア活動」を展開しよう。



しつけをきちんとできるように、親がもっと勉強しなければ…。いろいろな意見や実例が出されました

# 史脈物語

▷ 7 ◁

## 安藤家の先祖(7)

### 秋田家系図

#### 秋田家系図

前号で述べたように、実季が伊勢の国朝熊に盤居中に、自家の折願所である若狭國小浜市にある羽賀寺の法印に史料蒐集を依頼し、先祖について執念を燃やした結果、万治元年(一六五八)、徳川四代家綱時代に書きあげた系図です。いず

れ市浦村歴史民俗資料館に書写して納めるつもりです。遠祖を長髓彦の兄の安日王名としてゐる系図として有名です。ただ私たちは、実季の書翰に「びたび」「我等、旧記の中に」という言葉が出てくることを心にとめておかねばならないと思います。というのは、実季がこの「秋



田家系図」を完成する以前に、安倍安藤家の旧記があったということ。ただ漠然と実季が造作したものであるというのを意味しているわけです。それがどんな内容の旧記であったのか知ることができないのは残念なことです。たいへん重要な事柄です。

#### 鎮敵(秋) 将軍

実季はまた、安日より此の方、我等先祖悪人になり、善人になり、ここかしこにさし出で申し候間」と書き、遠祖を安日王にとって少しも憚っていません。朝廷に反抗すれば悪人にされるし、安東のように官軍に味方すれば善人となるものです。「安日を安倍に替へ候事も大方知れ申し候」このこ

とは何月号かで既に述べましたので省略します。

「何の書物にも東海将軍と申す御覽じ当り候はば承るべく候。我等元祖にて候。名ちがひ候間、よそ事に思召されまじく候。鎮敵将軍の由來、ある書にて見あたり満足し候にも。出くの如くに候間、何にても。奥羽・奥州等の事はば、御聞耳を立てられ下さるべく候。」どんな書物にでも、東海将軍とか鎮敵将軍という名が出たら、安倍安藤家の先祖であるし、出羽、奥州の事が出てくれば聞き耳を立てて知らなくてはくれとの意味であります。

#### 将軍の号

「当朝朝敵・安日より奥州ツカルトの浜よりエゾが島松原をかけ進退仕り候事露頭によろ。その外鎮敵・東夷、東蝦夷、日下など、いずれも将軍の号、皆以て我等の家の外これなく候。云々」ここで安日王の子孫代々津軽率土か浜(外ヶ

あり、その外将軍の号あるものは皆安倍安藤家の一族であることを強調しています。系図では康季が日ノ本将軍、五代末孫つり日将軍の曾祖奉季が日の本将軍、東海将軍となつています。この書翰でも、安倍安藤氏の遠祖が安日王であることを確信してゐる目

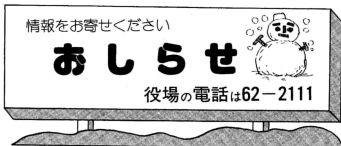
記載の「鎮敵将軍家麻呂」の出自については慎重に研究を続けたことが書かれています。「秋田家系図」には、高丸の項に、「一説に家麻呂、宝龜の比羽州の鎮敵将軍と為る」と、一説として「家麻呂」を挙げています。

#### 日本紀に出ない安日王

実季は、自家の遠祖である安日王が日本紀に名が出ていないことをどう考えたのでしょうか。羽賀寺の東雄法印に宛てた手紙をわかりやすくいいますと、次のようになります。「弟の長髓彦は日本紀に見えては見れども、兄の安日彦の名は覚えて、いませぬ。私の家の旧記には安日

彦が書かれているのですから、諸方を尋ねなくてもよいのだが、もし又別の何かの本に書いていると、たいへん都合がよいのだから、気長くさがすのです。私の家の系図にはきちんと記されているし、野馬台の注にも書かれていますから、安日彦は存在していたし、私たちの家伝には私まで安日彦の血脈であることに間違いはありません。長髓彦は皇軍に頑強に反抗したのが、安日彦は頑強に反抗しなかつたのであろう。」

と、さすがの実季も余程史料蒐集に手はずつたものであろう。だが、秋田氏自身安日彦が先祖であることがを確く信じていたことがうかがえます。上掲写真には、安倍安藤氏と最も縁のある小浜市羽賀寺のご本尊十一面観音像で行基菩薩の作といわれています。新年に当たり村民各位のご繁栄を祝福します。



### 観光用ビデオテープを製作

#### 村民に無料で貸出

海と山と湖など、地域の特徴を生かした「安東地区のふるさと整備事業」をすすめています。このほど、村を紹介する「観光用ビデオテープ」を製作しました。

内容は、十三湖や中の島公園の「ケビンハウス」「活性化センター」協元地区の「お山参詣」、相内地区の「唐川城跡・山王坊遺跡」など、美しい映像と語りで約20分でまとめられています。

このビデオテープを無料で貸し出しますので、ご希望の方は下記により申し込みください。

#### 記

1. 申し込み方法  
役場備付けの申し込み用紙に記入すること。
2. 保有個数  
VHSビデオテープ10本
3. テープの貸し出し期間 2泊3日
4. 条件 市浦村民に限る。
5. 申し込み先  
市浦村役場・企画財政課

### 痴呆疾患予防講習会

1. 日時 昭和64年1月31日(火)  
12:50~15:00
2. 場所 五所川原市新町33-1  
五所川原市保健センター
3. プログラム  
①講演 「脳卒中の予防」  
講師 北五医師会会長  
村馬内科小児科医師長  
村馬 昭幸 先生

- ②講演 「痴呆の症状と介護法」  
講師 布施病院長  
布施 清一 先生
- ③若がえり体操  
講師 体育指導員  
藤田 妙子 先生
4. 対象 一般(どなたでも受けられます。)
5. その他 受講料は無料です。受講する方は、五所川原保健所(T E L 0173-34-2108、2109)にお申し込みください。

### 税の何でも相談

商工業者、一般住民の皆さん、税に関する悩みや疑問がありましたらぜひ「税の何でも相談」をご利用ください。

たとえば、土地・建物の譲渡、相続、贈与に関すること、その他記帳や経営、税のこともなんでも結構です。私共で委嘱している税理士が担当し、相談は無料です。お気軽にご相談ください。

★とき 1月11日(水)  
10:30~12:00

★ところ 市浦村商工会  
※相談者は予め1月10日までに商工会へお申し込みください。

### 経営安定特別相談事業

企業の倒産を未然にふせぎ社会混乱を防ぐため、商工調停士、税理士が経営安定について、特別相談に応じております。  
※詳しくは、商工会へお問い合わせください。

### サラリーマンの確定申告

サラリーマンの大部分の人は、年末調整によって一年間の所得税の納税は完了しますが、給与や退職所得以外の所得金額が20万円を越える人や給与と二ヵ所以上からもらっている人などは確定申告が必要です。

また、多額の医療費を支払った人や災害にあった人などは、確定申告をするで源泉徴収された所得税が還付されることがあります。

詳しくは、お気軽に最寄りの税務相談室又は税務署にお尋ねください。

マチ  
あなたの地域の商工会 (貴方のお店や工場の経営改善を) してみませんか?

通産大臣の認定を受けた「経営指導員」があなたの企業のコンサルタントとして商店や工場の経営のため、精一杯お世話します。

- \* お金をうまく借るために (金融、借入)
- \* 余分な税金を払わないために (税金、納税申告)
- \* 小売店の繁栄のために (経営、販売、近代化)
- \* 経営の実態をつかむために (記帳、経理)
- \* 従業員に楽しく勤めてもらうために (社会保険、労働保険、退職金共済)

### 安全で 明るい出稼ぎを

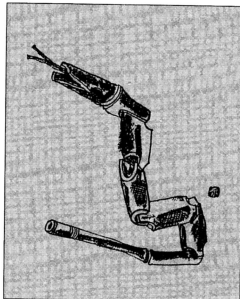
- 一、就労前に健康診断を受けること。
  - 二、自分の体力、能力に適した仕事に就くこと。
  - 三、体の具合が悪いときは、すぐ医師の診察を受け、無理な就業をしないこと。
  - 四、安全に就業するための注意を守ること。役場にパンフレットがあります。
  - 五、「出稼労働者手帳」を持つこと。役場で交付しています。
  - 六、出稼協会の事故見舞金制度に加入すること。(役場で手続きができます)
  - 七、事故見舞金の請求には、発生地医師の診断書が必要で、
  - 七、働いた日時、場所などを記録しておくこと。
  - 八、事故や賃金不払いのときは、すぐ労働基準監督署か、青森県外務所に連絡すること。
  - 九、退職する日を早目に事業所に知らせること。
  - 十、「留守家族」とよく連絡し合うこと。
- 以上のことをよく守り、安全で明るい出稼ぎを心がけてください。

# 今年はお巳年

**今年** は巳年、すなわち蛇年です。蛇は、十二支のなかの唯一の爬虫類ですが、古くは恐竜、現代では亀やトカゲ、ワニなどの仲間です。

蛇と聞いただけで、嫌悪感をもよおす人も多いようですが、それは多分にあるグロテスクな姿のせいです。脚部の退化・消失してしまった細長いからだ、S字型を書くようにくねくねと動く様子は、蛇独特のもです。

いるほか、翼はばなど本来は左右にあるべきものが、前後に位置を占めておさまっているそうです。



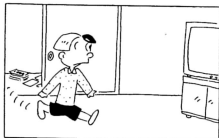
蛇は、古来、恐れられ非難の対象でもありました。日本では、神のお使い、あるいは神そのものと思われている様子も、古典や伝説、昔話に多くみられます。

例えは、池や沼の主を大蛇とみて雨ごいをする風習は全国的にあるといわれます。また、白い蛇を家の神とする信仰も各地にみられます。

ところで、蛇は集団をつくらないといわれます。蛇などのような社会組織や集団生活の例は、まったく知られていないということです。いつもひとりで、孤独な生活をしています。そのため、異性と出会う機会がたいへん困難だということですが、ちょつときびしい話ですね。

**ところで**、蛇は、生間すつと成長し続けます。発育にともなう、古い皮は三か月に一度定期的に脱ぎ捨てられる。新しいのと取り換えられる。脱皮です。お正月を機に今年こそは新しい試みをと、脱皮を心がけておられる方、うまいといいたいですね。

## さわか君 西村 宗



年賀状は筆ペンやワープロです。また人も、書き初めが多いようです。書き初めは、昔は主として学童ですが、最近は趣味としての書道が盛んになり、書き初めをする人が増えています。

書き初めは、吉書、試筆、筆始めなどともいって、正月の二日に、新しい筆や墨を使って、めでたい字句を書くのが一般的です。最近では、自分の人生観やモットーを書くことも多くなりました。

## 書き初め

書き初めのほかに、昔は読み初めというものもありましたし、芸事では、弾き初め、謡い初めが行われています。江戸時代には買ひ初めに塩、はまぐり、なまこを買うという風習もありました。

ところで、一月二十六日は「文化財防火デー」です。この日は、昭和二十四年に法隆寺金堂の壁画が焼損した日にあたります。この日を中心に文化財の消防・防災設備などの点検整備などが行われます。わたしたちも文化財を拝観するときなどは、防火に注意したいものです。



※安曇川：正月に行われる火祭の行事におおむねとも、火祭による「焚き初め」の行事と通い行われる。